



ニューロング工業  
代表取締役社長

長 保行氏

らの小袋製袋機技術導入などを経て事業を強化してきた。包装機の自動化にも挑戦し、販売を拡大。ミシンは台湾・フィリピンへの工場設立を通じて海外展開を

客との共創を実現する達成し、現在は「100億宣言」を掲げて活動を進めてている。関連会社のマサミ産業、マ

ケーション」を軸に顧客ニーズの多様化が進んでいる。これらの変化に柔軟に応えながら、当社も技術進化と製品アップグレードを

続ける必要がある。

前期は売上95億円を達成し、現在は「100億宣言」を掲げて活動を進めてている。関連会社のマサミ産業、マ

包装機械産業は、自動化・AIによる作業効率化、デジタル化に

新春を迎えてここにあらためてニューロング工業として「機械屋」の方針性を明確にすることが重要だと考えている。

当社は2026年に

### 「機械屋」の方針性明確に 誇りは新製品を世に出すこと

### 新春談話

創業85周年を迎える。創業期はミシン修理から搭載包装機や大型製袋機の開発、全国への営業所展開、ドイツからダイレクトコミュニケーション製造や包装機の開発、営業所展開など領域を拡大。ミシンを主力とし、用ミシンを中心とした機械の開発、全国への営業所展開、ドイツからダイレクトコミュニケーション製造や包装機の開発、営業所展開など領域を拡大。ミシンを主力とし、用ミシンを中心とした機械の開発、全国への営業所展開、ドイツからダイレクトコミュニケ

による生産ライン最適化、サステナビリティ対応、省人化と安全性向上、そして市場や顧客ニーズの多様化が進んでいる。これらの変化に柔軟に応えながら、当社も技術進化と製品アップグレードを行い、一連の工程を1台で完結する自動製袋包装機や、新型フレコン包装機など、新しいスタイルの機械も積極的に発信していく。

機械屋の誇りは「新製品を世に出すこと」。グローバル展開を見据え、市場に合った価格・納期を実現し、国内外に取り組んでいる。